

湧水の妖精るるめちゃん

着ぐるみ



使用 マニュアル

令和8年4月

東久留米市市民部地域振興課

目次

1 事前確認事項

2 着ぐるみに入るにあたって

3 装演時の注意点（中に入る人向け）

4 装演時の注意点（アテンダント向け）

5 取扱い・片付け・管理

6 運搬と保管

事前確認事項

着ぐるみを使用する前には、以下の点を必ず確認

してください。

- 装演者は、市職員又は事前に承認を受けた者で、身長 160cm前後で一定の体力がある者 2人以上で順次交替していく体制をとってください。
- 連続可動時間は、基本 15分程度を上限として、必ず休憩を取り水分補給をするようにしましょう。
- アテンダントは必ず 2名以上つけ、アテンダントは着ぐるみが周囲の器物やお客さんなどにぶつかったり、転んでケガ等しないように常に注意を払ってください。
- 装演者及びアテンダントは、必ず当マニュアルを熟知しておいてください。
- イベントなどに置いては、演出などについて司会者等と十分に打合せを行ってください。
- 初めて着ぐるみを着用する際は、使用する日の 5日前までに着ぐるみを試着して、視界・動き等に慣れたうえで本番に臨んでください。

控室の確保

- 控室は、着替えることのできる十分なスペースがあり、着ぐるみを広げることのできる目隠しのあるテント等を用意してください。
- 着ぐるみ着用時に、着ぐるみの頭部が控室の扉を通れるかどうか確認してください。
※通常の部屋の扉：横幅約 80~90cm
着ぐるみ頭部（髪含む）：高さ 85cm×横幅 120cm×奥行き 85cm
- 外部から覗かれることがないように留意してください。
- 控室は関係者以外立ち入り禁止区域内に設けてください。

運搬車両等の確保

- 着ぐるみ収納ボックスを使用して運搬してください。
・収納ボックスサイズ：高さ 72cm×横幅 92cm×奥行き 80cm
※大きなワゴン車以上でないと運べません！！



2

着ぐるみに 入るにあたって

- 着ぐるみに無理な力がかかると破損する恐れがあるので、使用の際は丁寧に取り扱いしてください。
- 着ぐるみは装演者の身長が160cm前後で設計されているので、小柄な人あるいは大柄な人は適していません。
- 着ぐるみは構造や素材の関係で動きが制限されるため、装演者は周囲の状況に十分注意して危険のないようにしてください。
- 着ぐるみを着て演技するというのは、大変汗をかくものです。汗は放っておくとシミになり、カビや雑菌の繁殖原因にもなります。

装着時に 準備するもの



バンダナ



タオル



頭や首に
巻いてください！！



髪は結ぶ



長袖のシャツ



長ズボン



靴下



装着時の 注意事項



メガネ



ピアス・イヤリング



ネックレス



化粧



寝不足



二日酔い



喫煙

3

装演時の注意点 (中に入る人向け)

動き

●動きはオーバーアクション気味に！！

⇒着ぐるみは手が短いので、意識的に大きく動かないとみている側には着ぐるみの動きが小さく見えてしまいます。

●小さな子どもとの握手はしゃがんで！！

⇒子どもは大きな着ぐるみに見下ろされる感覚になり、恐怖心を抱くことがあります。



●イメージダウンにつながる行為は厳禁！！

発声

●演技中に声を発することは厳禁！！

⇒アテンダントとの雑談は厳禁。
⇒キャラクターのイメージを壊さないためです。

●装演者の感情は表に出さない！！

⇒不都合な事態はアテンダントに対応してもらいましょう。



●アテンダントとの間に「緊急事態」を知らせるサインを決めておく！

⇒「トイレ」等の緊急事態や、殴る蹴るなどの行為を受けた際も、アテンダントへのサインで対処しましょう。

移動

●走る行為は厳禁！！

⇒事故につながる可能性があります。



●進行スピード・方向については、アテンダントの指示に必ず従う！！

⇒着ぐるみのサイズが大きく、視界が狭いため、目の届かない部分はアテンダントの指示により把握しましょう。

●必ず一定の時間を守り装演する！

⇒基本は15分ごとに一度休憩をとりましょう。

環境

●無理・無茶な行動は絶対にしない！

⇒炎天下での装演は時間を調整し、水分補給は必ず行ってください。保冷剤での体の冷却も効果的です。



●雨天・雪・強風の日には、屋外に出さない！

⇒着ぐるみの足は大変滑りやすいので、転倒する危険や修復不可能な汚れになる場合があります。



●火気のそばには引火の危険があるので、絶対に近寄らない！

⇒喫煙は厳禁。



●長距離歩行、階段・段差は注意が必要！

⇒着ぐるみは造りの関係から、長い距離を歩く、階段・段差を越えることは難しいので、注意が必要です。



装演時の注意点 (アテンダント向け)

4

位置

●着ぐるみと「付かず離れず」を心がけること!

⇒有事の際にすぐに対応できる距離にいてあげましょう。

●斜め前から先導し、必要なときは手を引いて歩行の補助をすること!

⇒進行方向や人、障害物の存在を確認し、装演者に伝えるためです。

⇒子どもなどの突進は必ず止めてあげてください。

●アテンダントが2人以上つく場合は、前後に分かれること!

⇒着ぐるみが振り返るときなど後方に注意してください。



●ポイントでは、状況を装演者に知らせてあげる!

声かけ

●控室外で、装演者と無駄話をしない!

●握手・写真撮影は、必ず正面からオーダー

するようにする!

⇒声かけは親しげに装演者ではなく、「るるめちゃん」へ声をかけてください。

例:「るるめちゃん、お友達が握手したいそうよ!」

「るるめちゃん、前に段差があるから気を付けてね!」



対応

●周囲の状況に絶えず気を配る！

⇒「るるめちゃん」は横、後方が見えないので、声掛けによって周囲の状況を知らせてあげてください。

●装演者の様子に気を配り、無理をさせないようにする！

⇒出演時間はあらかじめ決めておき、時間管理の上、切り上げるタイミングも考えておいてください。延長は避けましょう。

●着ぐるみに危害を加える人には、毅然とした態度で注意する！

●握手や写真撮影の際、人の整理を行う！



●お客さんからの「入っているの？男？女？」の質問へは、

「るるめちゃんは、るるめちゃんですよ！妖精ですから」とにこやかに一言だけ答える！

⇒るるめちゃんのイメージを守るため、装演者が誰かということについて答えることは厳禁。



※アテンダントも可能ならば、事前に着ぐるみの視界を体験しておくとうれしいです。

5

取扱い 片付け 管理



●転がす、引きずるような乱暴な扱いは厳禁！

⇒劣化等を少しでも食い止めるために、持運び・保管等を丁寧に行い、限度以上の動きはしないでください。

●カビ等を防ぐため、正しい片づけ方で返却・保管！

■**頭部**・**ボディ**・**手袋**・**ズボン** の片づけ方

- ① 内側の汗などはきれいなタオル等で拭き取ってください。
- ② 内部に消臭・殺菌スプレーを吹きかけてください。
- ③ 風通しの良い所で陰干し、よく乾かしてください。
- ④ 表面の汚れは、軽く手で叩くか、固く絞ったきれいなタオルで軽く拭いてから付属の袋にいれ返却してください。



※乾燥機等は絶対に使用しないでください。



●型崩れしないよう、置き方には注意！

●破損したり、汚れた場合は、直ちに必ず市民部地域振興課まで！

注意

※重大な破損や汚れ等が生じた場合は、指定の専門業者でクリーニング・修理補修を行い、原状に復した状態にして返却してもらいます。

運搬と保管



6

●運搬時の取り扱いにご注意!

⇒運搬時は必ず収納ボックスに入れた状態で、慎重に取り扱ってください。

●車両での移動の際は、必ず固定して運ぶ!

⇒車内で着ぐるみが揺れ、破損等することのないよう柔らかいものなどで固定して取り扱ってください。

※その他、運搬・返却・保管等については、
市民部地域振興課の指示に従ってください。

まずは

お問い合わせください。

東久留米市 市民部 地域振興課

☎042-470-7743